

日本バレーボール学会 第21回総会報告

2015年度事業報告

1. 第21回大会の開催

- ▽期日：2016年3月19日(土)・20日(日)
- ▽場所：明治学院大学 白金キャンパス
- ▽テーマ：「セッターに求められるスキルと戦術」
- ▽内容：
 - ・特別講演 「2020東京オリンピックとレガシー」
講師 水野正人
(元東京2020オリンピック・パラリンピック招致委員会CEO、ミズノ株式会社 相談役会長)
 - ・シンポジウム 「セッターに求められるスキルと戦術」
シンポジスト
中田 久美 (オリンピック、久光スプリングス監督)
朝長 孝介 (オリンピック、大村工業高等学校教諭・バレーボール部コーチ)
海川 博文 (駿台学園中学校教諭・バレーボール部監督)
宇賀田真一 (元杉並第一小学校教諭・東京杉一クラブ監督)
 - ・フォーラム 「バレーボールにおけるセットについて」
 - ①セット技術・戦術の変遷：吉田清司 (専修大学)
 - ②セットのバイオメカニクス：縄田亮太 (愛知教育大学)
 - ③ブロックにおけるスポーツ外傷・傷害とその対応・予防：
橋本吉登 (三ツ境整形外科)、板倉尚子 (日本女子体育大学)
 - ・オンコートレクチャー 「セッターのコーチング ～スキルと戦術～」
朝長 孝介
(オリンピック、大村工業高等学校教諭・バレーボール部コーチ)
海川 博文 (駿台学園中学校教諭・バレーボール部監督)
宇賀田真一 (元杉並第一小学校教諭・東京杉一クラブ監督)
北沢 浩 (元富士通川崎レッドスピリッツ・
明治学院大学バレーボール部コーチ)
 - ・一般研究発表 ポスターセッション 29件
 - ・参加者 約220名
 - ・第21回総会

2. バレーボールミーティングの開催

- ▽期日：2015年8月8日(土)
- ▽場所：紫波町情報交流館・オガールベース
- ▽内容：
 - ・講演①「アウルズ紫波スポーツアカデミーの役割と可能性」
講師 網島久子 (NPO法人アウルズ紫波スポーツアカデミー)
 - ・講演②「地域創生とスポーツ」
講師 岡崎正信 (オガールベース株式会社代表取締役)
 - ・シンポジウム
「地域から日本のバレーボールを変える ～オガールベースの挑戦～」
シンポジスト
岡崎正信 (オガールベース株式会社代表取締役)

- 網島久子 (NPO法人アウルズ紫波スポーツアカデミー)
- 進行 吉田清司 (専修大学)
- ・オンコートレクチャー
「リーダーの育成を目的としたジュニア指導」
講師 網島久子 (NPO法人アウルズ紫波スポーツアカデミー)
解説 岡崎正信 (オガールベース株式会社代表取締役)
- ・参加者：約60名

3. 「バレーボール研究」の発刊および発刊準備、「ニューズレター」の発行

- ▽2015年6月30日付
バレーボール研究17巻1号発刊
原著論文2編、研究資料4編、指導実践報告1編
- ▽2016年5月1日付
バレーボール研究18巻1号の発刊準備中
- ▽2015年11月28日付 ニューズレター No. 22 発行

4. バレーボールに関する研究事業

- ▽バレーボール関係研究文献データベースの整備と運用
 - ・日本バレーボール学会ホームページ上で会員のみ公開中
(要ID・パスワード)
(データ件数2,957件 2011-2015新規データ新規登録136)
一部の不整備データ修正600件
データベース・フォーマット一部改訂
- ▽調査研究補助
 - ・バレーボールにおける特徴点を利用した3次元動作解析方法の開発
研究代表者：村本名史 (常葉大学)

5. 諸会議の開催

- ▽理事会
 - ・第1回：2015年 3月 7日 早稲田大学 早稲田キャンパス
 - ・第2回：2015年 8月 8日 紫波町情報交流館・オガールベース
 - ・第3回：2015年 11月 15日 慶應義塾大学 日吉キャンパス
 - ・第4回：2015年 1月 9日 慶應義塾大学 日吉キャンパス
 - ・第5回：2016年 3月 19日 明治学院大学 白金キャンパス
- ▽総会
 - ・第21回：2016年3月20日 明治学院大学 白金キャンパス

6. その他諸事業の実施

- ▽役員の変更
- ▽20周年記念事業「バレークロニクル」の出版準備
- ▽JVA指導者教本 改訂版(仮称)出版準備
- ▽公式サイト等の運用と整備 (<http://www.jsvr.org>)
- ▽日本学術会議との連携
- ▽日本バレーボール協会との連携

2015年度 決算報告

1. 収入の部 (円)

項目	金額		摘要
	予算額	決算額	
会費	1,500,000	1,767,396	@5,000×346名分(過年度分を含む) 学生会員@3,000×18名分,@1,000円× 1名分(過年度分を含む) (UC手数料-17,604)
大会余剰金	0	3,372	第20回大会:2,853 2015バレーボールミーティング:519
広告費	200,000	0	機関誌広告費
繰越金	2,360,576	2,360,576	2014年より繰り越し
雑収入	1,000	536	預金利息
合計	4,061,576	4,131,880	

2. 支出の部 (円)

項目	金額		摘要
	予算額	決算額	
会議費	500,000	410,027	諸会議経費・理事会主要役員会 交通費補助
事務費	600,000	235,830	会費銀行振替関連経費、振込手 数料、事務用品、web運営費、HP 管理費(業者委託)
通信費	200,000	82,124	郵送費、宅急便代等
大会補助費	600,000	600,000	2015バレーボールミーティング: 200,000 第21回大会:400,000
印刷費	150,000	49,680	学会封筒(角2・長3)
機関誌発行費	750,000	744,552	バレーボール研究17巻1号 ニュースレター22号
委員会経費	350,000	238,219	編集委員会203,219、渉外委員会0 企画委員会15,000、総務委員会0 文献データベース作成事業20,000
調査研究費	600,000	150,000	調査研究補助150,000
予備費	300,000	0	香典・弔電等慶弔費
次年度繰越金	11,576	1,621,448	
合計	4,061,576	4,131,880	

以上御報告申し上げます。

2016年3月7日

日本バレーボール学会
総務委員会
委員長 田中 博史 印略

証拠書類等を監査の結果、以上の報告に相違ないことを御
報告いたします。

2016年3月7日

日本バレーボール学会
監事 柏森 康雄 印略
廣 紀江 印略

2016年度 事業計画

1. 第22回大会の開催

▽期日：2017年3月11日(土)12日(日)

▽場所：国士舘大学世田谷キャンパス・

メイプルセンチュリーホール

所在地：東京都世田谷区世田谷4-28-1

2. バレーボールミーティングの開催

▽期日：2016年8月6日(土)

▽場所：京都外国語大学

▽テーマ：

「バレーボール活動を通じた国際交流

～大学の現状と今後の展望～

3. 「バレーボール研究」の発刊および「ニュースレター」の 発行準備

▽バレーボール研究18巻の発刊と19巻発刊準備

▽ニュースレター No. 23号の発行

▽20周年記念事業「バレークロニクル」の出版

4. バレーボールに関する研究事業

▽バレーボール関係研究文献データベースの整備と運用

▽調査研究補助

5. 会員情報の管理と名簿の整備(会員名簿は隔年で機関 誌に掲載)

6. 公式サイト管理・運営

7. 国際交流事業の推進

8. 諸会議の開催

9. 関係諸機関との連携

▽日本学術連合との連携

▽日本コーチング学会との連携

▽日本バレーボール協会との連携・JVA指導者教本改
訂版(仮称)出版

10. その他

2016年度 収支予算

1. 収入の部 (円)

項目	金額		摘要
	前年度予算	今年度予算	
会費	1,500,000	1,500,000	@5,000×300名分(概数)
広告費	200,000	200,000	機関誌広告費
大会余剰金	0	0	
繰越金	2,360,576	1,621,448	2015年より繰り越し
雑収入	1,000	1,000	預金利息・機関誌頒布
合計	4,061,576	3,322,448	

2. 支出の部 (円)

項目	金額		摘要
	前年度予算	今年度予算	
会議費	500,000	500,000	諸会議経費、理事会・主要役員会交通費補助
事務費	600,000	300,000	会費銀行振替関連経費、振込手数料、事務用品、web運営費・管理費(業者委託)
通信費	200,000	150,000	郵送料、宅急便代等
大会補助費	600,000	600,000	大会、バレーボールミーティング等の開催経費(大会400,000・バレーボールミーティング200,000)
印刷費	150,000	100,000	学会封筒・資料等の印刷費
機関誌発行費	750,000	750,000	「バレーボール研究18巻1号」発刊・ニュースレター発行
委員会経費	350,000	310,000	総務・渉外:各30,000、企画50,000、編集180,000、文献データベース作成事業20,000
調査研究費	600,000	300,000	調査研究補助費、プロジェクト研究補助費
予備費	300,000	300,000	香典・弔電等慶弔費、国際会議準備費等
次年度繰越金	11,576	12,448	
合計	4,061,576	3,322,448	

事務局だより

先日、明治学院大学白金キャンパスで開催された第21回大会では、特別講演、シンポジウム、フォーラム、オンコートレクチャー、29題の一般研究発表など充実したコンテンツが催され、黒川貞生実行委員長をはじめとしたスタッフのご尽力により、約220名の参加者が満足する2日間の研究大会を開催することができました。メイン会場はもちろんのこと、情報交換会でも美味しい食事を交えながらじっくりと会員間の交流を深めることができました。

さて、2016年度の主な学会事業はバレーボールミーティングと第22回研究大会です。「2016バレーボールミーティング(8月6日開催予定)」は、京都外国語大学(京都府)にて「バレーボール活動を通じた国際交流～大学の現状と今後の展望～」をテーマに開催します。講師のOkumu氏には、バレーボールは世界共通の文化であり、みんなでその輪をつないでいこうという思いをご自身の体験からご講演いただき、英語を使用したバレーボールの指導について実演いただきます。詳細につきましては学会HPの要項をご覧ください。多数のご参加をお待ちしております。また、2017年3月11・12日には、国士舘大学世田谷キャンパス(東京都)にて第22回研究大会を開催予定です。このような学会活動におきましては、会員の皆様のご理解、ご協力が欠かせません。積極的に参加いただくとともに、学会の活動に多くのご意見をいただければ幸いです。また、大変遅くなりましたが、まもなく20周年記念事業の『バレークロニクル』および日本バレーボール協会とのタイアップで編集協力をしている『バレーボール指導教本改訂版(仮称)』の出版が予定されております。ご期待下さい。

なお、住所変更・所属変更があった場合は、学会HPの登録情報変更フォームより送信して下さい。「学会概要」→「入会のご案内」→「入会手続きはこちらから」→「登録種別」→「所在変更」を選択後、必要事項を入力)。また、機関誌・ニュースレター等が届いていない場合は、事務局までご連絡頂ければ幸いです。